

CMS機能要件一覧

要件区分 「必須」:必須要件 「推奨」:可能な限り実現を希望する要件
 対応方針 次のいずれかを記入すること。
 「○」:対応可能 「×」:対応不可 「△」:代替案を提案

・要件区分が「必須」の項目について、一つでも要求を満たさない場合(対応方針が「×」)は失格とする。
 ・要件区分が「推奨」の項目については、要求を満たさなくても(対応方針が「×」)よいが、対応する(対応方針が「○」又は「△」)とした場合は、提案費用内で必ず実現すること。
 ・代替案により機能を満たす場合(対応方針が「△」)は代替案を記入すること。
 ・一覧にある機能を実現する上で独自に提案したい本市にとって有益な機能があれば記入し、企画提案書提出届出と併せて提出すること。

1. CMS(基本情報)						
項目	内容	要件区分	対応方針		備考・代替案・提案内容	
基本情報	過去3年以内に市、国、都道府県等の自治体において導入実績を有する製品であること。	必須				
	CMS利用にあたって、各職員の端末に、特別なアプリケーションなどをインストールする必要が無いこと(ウェブブラウザから利用できること)。	必須				
	各職員の端末からMicrosoft Edge、Google Chromeの最新版を通じ、ID・パスワード認証でCMSにログインできること。	必須				
	閲覧者の利用する端末の機種、OS、ブラウザ、通信回線などの利用環境に依存することなく、ホームページを閲覧できること。	必須				
	ユーザー数、ページ数の増減により、サービス提供業務に係る価格が変動しないこと。	必須				
	統一したデザインで管理できること。	必須				
障害、ログ対応	障害発生時は、メール等により発生した事実を伝達する機能を有すること。	必須				
	アプリケーションログを記録できること。	必須				

2. CMS(ページ作成機能)					
項目	内容	要件区分	対応方針		備考・代替案・提案内容
基本的な仕様	UTF-8の文字コードに対応すること。	必須			
	日本語以外の言語にも対応すること。	必須			
	生成されるHTMLファイルは、「HTML5」以上であること。	必須			
アクセシビリティ	公開されるファイルは、静的なHTMLファイルであること。ただし、動的に表示させることが望ましいページがある場合は、その限りではない。	必須			
	文字拡大機能を有すること。	推奨			
	背景色、文字色を切り替える機能を有すること。	推奨			
	任意に閲覧中のページに振り仮名を表示させることができること。	推奨			
	任意に閲覧中のページを読み上げることができること。	推奨			
	ページに添付ファイルを掲載する場合はファイル容量、ファイルの種類が自動で表示されること。	必須			
	複数の音声読み上げサービスに対応できるよう、作成されたページのソースはアクセシビリティに配慮したものであること。	必須			
	CMSで利用するテンプレートは、JIS X8341-3:2016に準拠し、達成基準の「A」・「AA」の等級を満たし、可能な部分については等級「AAA」の達成基準を満たすこと。	必須			
	画像の代替テキストが入力されていない場合は、警告を表示すること。	必須			
	アクセシビリティ上不適切な表記がある場合、警告を表示し、ページを更新できないよう制限できること。	必須			
	アクセシビリティ上不適切な表記がある場合、自動変換する機能を有すること。ただし、変換・非変換を選択できること。	必須			
	全角英数字が用いられている場合、半角英数字へ自動変換する機能を有すること。ただし、変換・非変換を選択できること。	必須			
	半角カナが用いられている場合、全角カナへ自動変換する機能を有すること。ただし、変換・非変換を選択できること。	必須			
ページの作成・公開	機種依存文字を用いられている場合、適切な表記へ自動変換する機能を有すること。	必須			
	入力画面は、WYSIWYGエディタを実装していること。	必須			
	任意のHTMLファイル名を指定できること。	推奨			
	限られたユーザは、HTMLソースの編集ができること。	必須			
	Metaタグを入力しなくても規定の内容を自動挿入できること。	必須			
	見出しの設定が容易にできること。	必須			
	箇条書きの設定が容易にできること。	必須			
	テーブルの挿入ができること。	必須			
	テーブルにおいて見出し、行見出し、列見出しを容易に設定できること。	必須			
	Microsoft Word、Excelで作成した内容を書式を維持したまま、貼り付けが出来ること。	必須			
	テンプレートを使用し、サイト毎の全コンテンツが統一したデザインになること。	必須			
	テンプレートを編集、追加作成できること。	必須			
	ページ作成時にイベントカレンダーへの表示・終了日の設定を行えること。	必須			
	公開日・公開終了日、分類するカテゴリ、問合せ先などの設定を行えること。	必須			
	管理者が用意する辞書を元に、使用が好まれない単語を好ましい表記に変換できること(例:「子供」→「子ども」)。単語は、管理者が任意で登録でき、その登録単語数に制限は無いこと。	推奨			
	ページ作成時に必須入力箇所が未入力であった場合は警告が表示されること。	推奨			
	自由入力形式のほか、あらかじめ入力項目を設定した定型入力フォームを利用できること。	必須			
	定型入力フォームは自由に作成できること。	必須			
	入力項目の説明機能を有すること(オンラインヘルプ)。	推奨			
	ユーザーに設定された編集権限のないページは編集できないよう制限できること。	必須			
	作成途中のページを一時的に保存し、再ログイン後に編集を再開できること。	必須			
公開日・公開終了日を入力することで、指定した日時にコンテンツの自動更新ができること。	必須				
公開期間を設定することができる。また、公開終了を無期限とすることができること。	必須				
公開中のページを非公開にする場合は、非公開にすることでリンク切れとなるページを警告として表示すること。	必須				
公開中のページを非公開にすることなく、ページを修正し、修正後のページに差し替えられること。	必須				
ページ内に公開日(最初に公開した日)を表示できること。	推奨				
同一ページを同時に複数人で編集している場合に警告を表示し、編集できないこと(排他制御)。	推奨				
ログインユーザーの所属課に応じてページ下部に問い合わせ先を自動的に表示できること。	推奨				

	ページの内容をそのまま別ページとして複製できること。	必須		
	X、Facebookなどのソーシャルシステムへのシェアリンクを自動表示できること。	推奨		
	自動的にOGPタグが設定され、SNSに適切に表示されること。	推奨		
	ページにアンカーを挿入できること。	必須		
	世代管理が可能なこと(複数世代分のバックアップからの復元)。	必須		
	世代管理では、変更箇所を視覚的にわかりやすく確認できること。	推奨		
	削除したページは、一旦ゴミ箱に保存され、いつでも復元できること。	推奨		
	削除したページの保持期間を自由に設定できること。	推奨		
プレビュー	ページ公開前に公開イメージをプレビューとして確認できること。	必須		
	コンテンツ作成時に、当該コンテンツからのリンクをたどる形で内部リンク先のコンテンツも含めてプレビューできること。	推奨		
	特定の日時でのサイトの状態をプレビューで確認できること。	推奨		
カテゴリ	ページごとにカテゴリの設定ができること。	必須		
	1つのページに複数のカテゴリを設定できること。	必須		
	OMS上からカテゴリを作成・編集・削除できること。	推奨		
	カテゴリの統合・分割が可能であること。	必須		
	権限によって、管理できるカテゴリを設定できること。	推奨		
画像・添付ファイル	簡単な操作でページ内に画像を配置できること。	必須		
	登録可能な画像はビットマップ、JPEG、GIF、PNGなどとする。	必須		
	画像に説明やリンクをつけられること。	必須		
	ページにPDF等の各種文書ファイルをリンクできること。	必須		
	添付ファイルの表示名は容易に設定が可能なこと。	必須		
	添付ファイルの容量について制限ができること。	必須		
	画像ファイルはリサイズできること。	必須		
	PDFを添付した場合、ページ配下にAdobe Readerへのリンクが自動的に設置されること。	推奨		
	添付ファイルの種類に応じたアイコン画像の設定が可能なこと。	推奨		
	CMS上で画像ファイルのリサイズが可能なこと。	推奨		
	CMS上で画像ファイルはトリミングなどの編集が可能なこと。	推奨		
	添付ファイルを貼り付ける際は表示ファイル名を任意に指定できること。	推奨		
リンク	リンク先を表示する際、別ウィンドウで開く設定が可能であること。	必須		
	サイト外にあるページへリンクを設定した場合には、リンク文字列の後ろに「外部リンク」の文言などを自動挿入できること。	必須		
	ページごとにリンク切れのチェックを行えること。	必須		
	ページを非公開、削除する際に、他のページから該当ページへリンクがあった場合、注意喚起されること。	推奨		
	CMSに登録されているページ全体から、外部・内部へのリンク切れのチェックができること。	推奨		
動画	CMSで作成するページ内に、YouTubeに掲載した動画が埋め込み再生できること(タグ等による映像の埋め込みに対応できること)。	必須		
地図	Google Map、電子国土地理院、オープンストリートマップなどをページ内への埋め込みに対応できること。	必須		
サイトマップ	サイトマップが自動生成されること。	必須		
スマートフォン対応	スマートフォン用のページのプレビューができること。	必須		
	レスポンシブデザインによるスマートフォン対応を行うこと。	必須		
	スマートフォンページからパソコン用ページへの切り替えボタンを自動生成できること。	推奨		

3. CMS(自動更新、自動生成機能)				
項目	内容	要件区分	対応方針	備考・代替案・提案内容
ページ一覧	更新した情報を、公開日より「新着情報」としてトップページに表示できること。	必須		
	ページタイトルにサイト名を併記して表示できること。(例: ページタイトル/千歳市)	必須		
	トップページの「新着情報」の掲載件数を超える新着情報は、一覧ページとして別途表示可能であること。	必須		
	新しい情報は一定期間「New」アイコンなどを表示できること。	推奨		
	「新着情報」に表示されるリンクの件数を管理者が任意に変更できること。	必須		
	他サイトのRSSを取得し、「新着情報」に表示できること。	推奨		
	特定の送信元からのメールをコマンドから取り込み、ページとして公開できること。(防災無線との連動を想定)	必須		
バreadcrumb	各ページの同じ位置にバreadcrumbを自動生成できること。	必須		
	バreadcrumbを生成する際、ページタイトルを自動的に引用できること。	必須		
RSS出力	サイト全体、あるいはカテゴリごとの新着情報をRSSフォーマットで出力できること。	必須		
イベントカレンダー	作成されたページを内部リンクとして埋め込み表示できるイベントカレンダーを作成できること。	必須		
	ページ作成時に、イベントカレンダーへの掲載有無、掲載日、掲載名を設定できること。	必須		
	ページ作成時に、申し込み締切日を設定できること。	推奨		
	イベント日は定期、不定期で指定できること。	推奨		
	イベントカレンダーには祝祭日等が設定されること。	必須		
レコメンド機能	「このページを見た人はこんなページも見ています」といった関連性の高いページを自動的に抽出し、ページの任意のエリアへ一覧表示できること。	推奨		
	ユーザ毎の閲覧履歴を表示できること。	推奨		

4. CMS(付加機能)				
項目	内容	要件区分	対応方針	備考・代替案・提案内容
	テキストエリア、ラジオボタン、チェックボタン、リストボックスを自由に配置したアンケートページを作成できること。	必須		
	フォームからのファイル投稿が可能なこと。	推奨		
	GUIでフォームを作成し、入力項目や必須項目、入力形式の指定ができること。	必須		
	同時に複数のアンケートが設定できること。同時に開設できるアンケートページ数に上限がないこと。	必須		
	各アンケートページ内の設問については、その設問数に上限がないこと。	必須		
	利用者が送信前に内容を確認可能なこと。	必須		

アンケート機能	認証等のスパム投稿対策ができること。	推奨		
	投稿者への通知メールが自動送信可能なこと。	必須		
	フォームごとの指定メールアドレスへ通知メールが自動送信可能なこと。	必須		
	自動返信の文章は任意に設定が可能なこと。	必須		
	問合せフォームには、回答の要不要の選択ができ、回答が必要な場合はメールアドレス又は電話番号の入力を必須にできること。	推奨		
	各ページ下部にこのページが役立ったか等を問う、簡易アンケートフォームの設置が可能なこと。	推奨		
	簡易アンケートフォームでは、ページごとの回答結果を確認できること。	推奨		
	日時指定によるアンケートの削除が可能なこと。	推奨		
メールマガジン機能	管理画面内でアンケートの集計結果を確認できること。	推奨		
	集計結果をCSV形式でダウンロードできること。	推奨		
	メールマガジンの配信、配信登録機能を有すること。(配信対象は5,000程度を想定)	必須		
広告管理機能	メールマガジンはHTML、テキスト形式で配信可能なこと。	推奨		
	配信時間を設定し、自動で配信が実行できること。	推奨		
広告管理機能	期間を指定し、広告バナーの掲載管理が可能なこと。	必須		
	広告バナーのアクセス集計が可能なこと。	推奨		
アクセス解析機能	Googleアナリティクスなどの導入によりトップページ、各ページ単位、バナー単位でクリック数を集計し、解析結果は、CSVファイルなどで保存・出力できること。	必須		
	閲覧者の使用するブラウザ・OS・モニタサイズが集計できること。	必須		
	閲覧者の接続ポイント(都道府県)が集計できること。	必須		
	ページにたどり着くにあたって、ブラウザで検索したキーワードがわかること。	必須		
サイト内検索	添付ファイルのダウンロード数をカウントできること。	必須		
	キーワードでサイト内のページが検索できるよう、検索の入力フォームを全ページに配置すること。	推奨		
	検索は、AIを用いて、単語の一致のみではなく、表記揺れや関連語句を考慮した結果を表示できること。(検索回数は月間40,000回程度を想定)	必須		
	検索結果の順番は、意図した結果となるようにチューニング可能であること。	必須		
	検索対象は、閲覧者が添付ファイルを含めるか選択可能であること。	必須		
	生成AIを用いて検索結果を要約した文章を検索結果の上部に表示させること。(要約回数は月間20,000回程度を想定)	必須		
ふりがな・よみあげ機能	AIを用いたサイト内検索や生成AIを活用した要約機能は、他自治体で導入実績のあるものであること。	必須		
	ふりがなと読み上げに必要なユーザー辞書を設定できること。	推奨		
多言語対応	ふりがな・よみあげ機能の利用に際し、ソフトウェアのダウンロードやインストールは不要であること。	推奨		
	外部の自動翻訳ツールと連携し、ページ内容を画面レイアウトそのまま選択した言語に翻訳できること。	必須		
やさしい日本語	閲覧者が、ページの表示内容を普通の日本語よりも簡単で、外国人にもわかりやすい日本語「やさしい日本語」へ変換したページを表示できること。表示したページは閲覧者によって任意に元のページへ戻すことができる。	必須		
インターネット放送局	ホームページ内に閲覧者へ動画の視聴を促す「インターネット放送局」のページを設置すること。	必須		
	インターネット放送局内で視聴できる動画は、別サイトでアップロードした動画を埋め込むこととし、表示内容は編集者が編集・更新可能であること。	必須		
関連サイト	デザインが異なる事業別のサイト(関連サイト)を同CMSで管理することができる。また、関連サイトは異なるドメインを利用できることとする。	必須		
	関連サイトは独自のトップページを有すること。	必須		
	関連サイトにおいても、編集者によってページの作成・編集が行えること。	必須		
	関連サイトは、異なったメニュー及びカテゴリ構造を使用することができる。	必須		
	関連サイトは、管理画面から新たに複数作成することができること。	推奨		
ウェブブック	関連サイトの作成や更新はそれぞれユーザー毎に権限を与えて管理ができること。	必須		
	パソコン及びスマートフォンで再生できるページをめくるような操作で閲覧ができる機能(ウェブブック)を有すること。	必須		
	ウェブブックは、閲覧者が拡大・縮小できること。	推奨		
その他	ウェブブックは、OMSから簡単な操作で作成・編集ができること。	推奨		
	異なるドメインのサイトを複数管理できること。または特定のディレクトリ配下を別サイトとして管理できること。	必須		
	システムのバージョンアップによる影響なく稼働できること。	必須		

6. OMS(サイト管理機能)				
項目	内容	要件区分	対応方針	備考・代替案・提案内容
権限権利	部署、ユーザーごとに操作権限の及ぶ範囲を設定することができること。	必須		
	ログインするユーザーIDにより、権限に応じた画面が表示されること。	必須		
	ユーザーは、操作権限が付与されているコンテンツを一覧画面で確認することができること。また、下書き状態や承認待ち状態のコンテンツを絞り込んで確認できること。	推奨		
	管理者がすべてのコンテンツについて即座に公開・削除できること。	必須		
操作履歴	同一部署内でも、ユーザーごとに操作権限の及ぶ範囲を変更できること(例:課長のみ編集可)	必須		
	ページの公開、削除といった履歴をログとして残せること。	必須		
ユーザー管理	管理者は、OMSの管理画面上でユーザー情報の修正、追加、削除が行えること。	必須		
	ID、パスワードを上限なく付与し、管理者が容易に管理できること。	必須		
	パスワードの有効期間の設定または無期限が設定できること。	必須		
組織管理	ユーザー情報を、CSVファイルなどを介してインポート、エクスポートできること。	必須		
	管理者は、OMSの管理画面上で組織情報の修正、追加、削除が行えること。	必須		
	年度末などの組織変更に対応し、一括で組織変更を行えること。	必須		
	CSVファイルなどによる組織変更情報のインポートが可能なこと。	必須		
災害管理	組織変更は、日時指定による予約実行が可能なこと。	推奨		
	災害発生時など、トップページの目立つ位置に緊急情報を表示できること。	必須		
	大規模災害時には、管理者による簡易な操作でトップページ全体のデザインをテキスト中心のデザインに切り替えられること。	必須		

その他	管理画面内でサイトに登録されている全コンテンツから、タイトル、ファイル名、管理グループ、公開日時、最終更新日時、状態、コンテンツ種別、カテゴリーなどの条件でページを検索できること。 ページタイトルの検索は完全一致ではないこと。	必須		
	サイトに登録されている全コンテンツの一覧をCSVファイルなどで出力できること。 出力内容にはURL管理グループ、容量、コンテンツ名、公開日時、最終更新日時、状態、コンテンツ種別、カテゴリーなどを含むこと	推奨		

6. CMS(承認ワークフロー)				
項目	内容	要件区分	対応方針	備考・代替案・提案内容
基本仕様	コンテンツの承認機能を有すること。	必須		
	承認依頼をキャンセルし、ページ内容を再編集できること。	必須		
	承認依頼時に、承認者に対してメールによる承認依頼が送信されること。	推奨		
	承認依頼時のメールにコメントを付記できること。	推奨		
	承認者は、承認依頼を受けたページを否認する際、作成者向けにコメントを追記できること。	推奨		
	差し戻しの際、承認依頼者にメールで知らせること。	推奨		
	2段階以上の承認ルートの設定が可能なこと。	必須		
	2段階以上の承認では、引き上げ承認が可能なこと。	推奨		
	必要と思われる承認ルートを事前に作成し、それを利用できること。	必須		
承認依頼中の修正	権限を与えられた承認者、並びに公開責任者は、承認依頼を受けたページを上書き編集できること。	推奨		